

2020年5月14日

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086
神戸市中央区磯上通 5-1-28
www.lilly.co.jp

EL20-20

本プレスリリースは、米国イーライリリー・アンド・カンパニーが5月4日(米国現地時間)に発表したプレスリリースを日本語に翻訳したものです。内容および解釈については英文オリジナルが優先されます。
<https://www.lilly.com> をご参照ください。

米国イーライリリー・アンド・カンパニーと Junshi Biosciences 社

新型コロナウイルス感染症の予防薬及び治療薬として抗体治療薬を共同開発

Junshi Biosciences 社 (HKEX:1877、本社:上海) とイーライリリー・アンド・カンパニー (NYSE: LLY、本社:米インディアナ州インディアナポリス、以下「イーライリリー」) は、2020年5月4日、SARS-CoV-2(以下、新型コロナウイルス) による COVID-19(以下、新型コロナウイルス感染症) の予防薬および治療薬として、抗体治療薬を共同開発することに合意したことを発表しました。

新型コロナウイルス感染症の発生初期、中国を拠点とし、新規治療の発見、開発および商業化に特化したバイオ医薬品企業である Junshi Biosciences 社は、新型コロナウイルス感染症治療法の発見を目指し、業界初の研究開発の一つを開始しました。複数の中和抗体が設計されており、6月までに臨床試験の開始が見込まれているものもあります。

Junshi Biosciences 社の最高経営責任者である Ning Li, M.D., Ph.D. は、次のように述べています。「新型コロナウイルス感染症の発生以来、パンデミックとの戦いに参戦するべく力を尽くしてきました。今回、イーライリリー社との合意に至ったことで、Junshi 社の新型コロナウイルス抗体の臨床開発を世界的に進めることが可能となります。さらに、イーライリリー社の世界規模の事業展開やその能力を活用させていただくことで、多くの国と地域に存在する幅広い新型コロナウイルス感染症患者集団を対象とし研究開発を進めることも可能となります」。

イーライリリーの最高科学責任者兼リリー・リサーチ・ラボラトリーズのプレジデントであるダニエル・スコフロンスキー, M.D., Ph.D. は次のように述べています。「各国で症例数が増え続けており、この疾患に対峙するためには、複数の補完的なアプローチの研究が急務となっています。Junshi Biosciences 社によるデータから、このリード抗体は、患者を対象とした治療的使用の検討およびリスクのある人を対象とした感染予防の可能性の探索を支持するのにふさわしい特性があることが示唆されています。Junshi Biosciences 社と提携し、早急にこの新規治療の可能性を臨床試験で検討開始することを期待しています」。

イーライリリーは、中華圏を除く地域において臨床開発、製造および販売をする独占権を得る予定です。Junshi Biosciences 社は、中華圏におけるすべての権利を所有する予定です。

以上

Junshi Biosciences 社の新型コロナウイルス抗体について

JS016 は、新型コロナウイルス表面のスパイク蛋白質受容体結合ドメインに特異的な組換え完全ヒトモノクローナル中和抗体であり、宿主細胞表面受容体 ACE2 へのウイルスの結合を効果的に阻害する可能性があります。このプロジェクトは、Junshi Biosciences 社と中国科学院微生物研究所 (Institute of Microbiology, Chinese Academy of Science) による共同開発です。新型コロナウイルス感染症の発生初期、Junshi Biosciences 社は、新型コロナウイルスに対する中和抗体の研究開発プログラムを早急に開始しました。同社の技術基盤を活用し、2 ヶ月以内に、IND を可能にする非臨床試験、GLP に準拠した毒性試験に向けた開發生産の工程、GMP に準拠した臨床材料の生産を完了しています。Junshi Biosciences 社とイーライリリー社は、本年度第 2 四半期での IND 申請と米国での臨床試験開始を目指しています。また、Junshi Biosciences 社は、可能な限り早期に中国での IND 申請を行うため、the Center for Drug Evaluation of the National Medical Products Administration と積極的に連絡を取っています。

Junshi Biosciences 社について

2012 年創業の Junshi Biosciences 社は、患者さんに有効かつ手の届く価格の治療選択肢を提供するため、独自の技術革新を通し、また、探索医療分野の先駆者となることで、ファースト・イン・クラスかつベスト・イン・クラスの医薬品の開発に取り組んでいます。2018 年 12 月 24 日、Junshi Biosciences 社は、the Stock Exchange of Hong Kong のメインボードに証券コード: 1877.HK として上場されました。同社は、がん、代謝性疾患、自己免疫疾患、神経疾患および感染症を治療領域とした 21 の医薬品候補から成る多様な研究開発パイプラインを確立しています。製品の種類として、モノクローナル抗体、融合タンパク質、抗体薬物複合体、小分子薬剤があります。上海と蘇州の GMP 対応の 2 施設で、合わせて 33,000 L の発酵作用能力を有する製造構造基盤を構築しており、商業化支援を実施し、世界的なサプライチェーンネットワークによりパートナーおよび患者さんに高品質の製品を届けています。詳細は <http://junshipharma.com/en/Index.html> をご覧ください。

イーライリリー・アンド・カンパニーについて

イーライリリー社は、世界中の人々の生活をより良いものにするためにケアと創薬を結び付けるヘルスケアにおける世界的なリーダーです。イーライリリー社は、1 世紀以上前に、真のニーズを満たす高品質の医薬品を創造することに全力を尽くした 1 人の男性によって設立され、今日でもすべての業務においてその使命に忠実であり続けています。世界中で、イーライリリー社の従業員は、それを必要とする人々の人生を変えるような医薬品を開発し届けるため、病気についての理解と管理を向上させるため、そして慈善活動とボランティア活動を通じて地域社会に利益を還元するために働いています。イーライリリー社の詳細については www.lilly.com および <https://www.lilly.com/news> をご覧ください。

日本イーライリリーについて

日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの日本法人です。人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう、革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じ、がん、糖尿病、筋骨格系疾患、中枢神経系疾患、自己免疫疾患、成長障害、疼痛、などの領域で日本の医療に貢献しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。 <https://www.lilly.co.jp>

Lilly Cautionary Statement Regarding Forward-Looking Statements

This press release contains forward-looking statements (as that term is defined in the Private Securities Litigation Reform Act of 1995) about the benefits of an agreement between Lilly and Junshi Biosciences and reflects Lilly's current beliefs. However, as with any such undertaking, there are substantial risks and uncertainties in the process of drug development and commercialization. Among other things, there can be no guarantee that Lilly will realize the expected benefits of the collaboration, or that the collaboration will yield commercially successful products. For a further discussion of these and other risks and uncertainties that could cause actual results to differ from Lilly's expectations, please see Lilly's most recent Forms 10-K and 10-Q filed with the U.S. Securities and Exchange Commission. Lilly undertakes no duty to update forward-looking statements.